

書法表現研究 I

2 units 2nd-year(2nd semester, intensive)

Masao Minomo / SHIKOKU UNIVERSITY, Kazuhiro Tsutsumi / ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target 書写・書道の基礎的な技法と知識、さらにその指導法を習得する。

Outline 楷書・行書・仮名の毛筆と硬筆における表現技法を学びながら、中国・日本の書道史に関する知識も併せて習得する。また、書写・書道教育の指導法についても、実習を通して理解する。

Keyword 書写, 書道, 指導法

Notice 筆・墨・半紙等は自己負担。下敷き・硯・文鎮は大学のものを使用可。

Goal 楷書・行書・かなの基礎的な技法を習得し、併せて関連する知識を身につける。また、それらの指導方法を理解する。

Schedule

1. 楷書の基本点画。書体の変遷について。
2. 楷書の結構法。漢字の結構について。
3. 楷書の書風。唐の四大家について。
4. 行書の学習(1)。蘭亭序を書く。行書のリズム。
5. 行書の学習(2)。蘭亭序を書く。点画の連続と省略。
6. 行書の学習(3)。蘭亭序を書く。点画の連続と省略。
7. 国語科書写の指導法。
8. かなの基本。かなの発生と発達。
9. かなの連綿。かなの名品。
10. かなの散らし書き。かなの名品。
11. 硬筆の練習(楷書)。筆順について。
12. 硬筆の練習(行書)。許容される書き方について。
13. 硬筆の練習(漢字かな交じり)。縦書きと横書き。
14. 生活に生きる書(小筆を使って)
15. 生活に生きる書(詩を書く)
16. 総括(まとめ)

Evaluation Criteria 本授業は講義と実習の併用で行い、毎時の提出物、授業への取り組み・関心・態度などを総合して評価する。

Re-evaluation 行わない。

Textbook 「明解書写教育」萱原書房、1575円。(その他必要なプリント類は、授業時に配布する)

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219300>

Contact

⇒ Minomo .

⇒ Tsutsumi (4-404, tsutsumi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Note 平成24年度開講。今年度から、人間文化学科の「書道」と同時開講。従って「書道」を受講することで、単位を読み替える。